

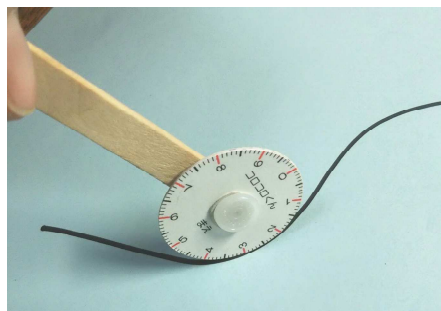
コロコロくんの回転軸にも、やっぱりトジックがいい！

コロコロくんの回転の軸に、初めは画鋸を使いました。けれども、安全面で「画鋸」というのが気になったので、最終的にはクリップを切って使うことにしました。それでも、頭の片隅に「もう少しまい工夫はないかな？」とっていました。

実は、コロコロくん作りを考えていたときに、プラネジを軸にできないかと考えたことがあるのですが、プラネジを軸にするためにスティックに直径5mmの孔をあけるのは一般的ではないと思ってやめていたのです。ところが、先日からパンタグラフ（拡大縮小器）作りでトジックを軸にしてうまく作れたので、コロコロくんにも使えれば回転部分がスッキリするんだけどなあと思ってました。そんなことを思っているうちに、ふと「スティックにトジックを貼り付け（固定）ればいいんじゃないか！」と思ったのです。スティックも円板もすべてをプラネジで挟もうとするから難しくなるので、トジックで円板を挟んで、それをスティックに固定すればいいことに気づいたのです。

問題は、固定の方法です。トジックの材質はポリエチレンのようです。接着剤泣かせの材質です。以前、プラスチックの接着に使ったGPクリヤー（コニシ）が手元にあったのでとりあえず試してみました。乾燥後、力を入れて剥がそうとしたのですがしっかりくっついているようです。そんなに力が加わる部分でもないで、これで大丈夫じゃないでしょうか。

この方法だと、スティックも1本で済みます。



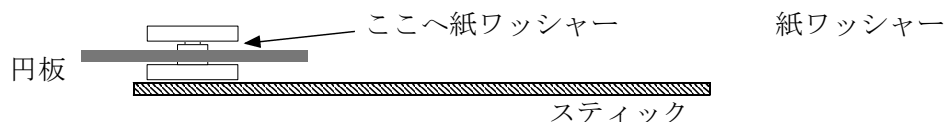
【作り方】

①スティックの先の方にトジックの凹を接着剤で張り付ける。

②円板の中心に直径5mmの孔をポンチであける。

③円板だけの紙の厚さでは、転がしていくときにぐらつくので、紙ワッシャーを挟む。
紙の厚さは、ゆるくなく、きつくないものを選ぶ。

以上で出来上がり！



※紙ワッシャーの作り方

厚紙にポンチで孔をあける



一回り大きな円に切る

